

## 小麦加水分解物含有石鹼によるアレルギー

**Q：報道で、小麦加水分解物を含んだ石鹼を使ってアレルギーを起こした事例が紹介されましたが、どのような製品ですか。**

**A：当該製品は、市場に多く出回っていると考えられる商品です。これを使ってアレルギーを起こした症例が報告されましたのでご注意ください。**

2011年5月、厚生労働省より「小麦加水分解物含有石鹼（茶のしずく石鹼）の自主回収について」が通知されました。続いて消費者庁からは6月に、国民生活センターからは7月と9月に、同様な注意喚起を促す文書がだされました。リウマチ・アレルギー情報センターのホームページにもこの製品によるアレルギー等の症状について詳細を掲載していますので参考になります。注意喚起をするとともに、まだ症状に気づかれていない使用者もいると考えられますのでご注意ください。

当該製品の旧製品（2010年12月7日以前の販売分）による小麦アレルギーが医療機関より報告されたのは67件です。製造販売会社は、購入者に対して、旧製品を自主的に回収しており、また旧製品を使わないようお願いするとともに新製品（加水分解小麦末を含まない）との交換を勧めています。旧製品か新製品か不明の場合も製造販売会社へ問い合わせることができます。

### 【 当該製品使用による健康被害 】

初期症状は、鼻水、目の周りのかゆみ、息苦しさ、じんましん、湿疹などが現れ、まれに小麦含有食品の摂取による運動誘発性アレルギーを生じることがあります。なお、運動誘発性アレルギーは小麦食品でも発生することが知られており、一般的にその発生頻度は低いとされています。もともとアレルギー体質ではなかった人が突然に小麦アレルギーを発症している例もあります。

### 【 当該製品使用によるアレルギーの発症機序 】

当該商品は石鹼であるため、ごく少量しかアレルギーが入っていても、毎日繰り返し使用することでアレルギーを元々持っていた方がアレルギーを発症しやすくなったり、また今までアレルギー症状がでたことがなかった方にもアレルギー症状がでるようになったことが考えられています。

小麦加水分解物含有する製品は多数あり、今までも石鹼やシャンプーなどの化粧品成分に対するアレルギーで、それらを使用した後にじんましんや皮膚炎になることはよく知られていました。しかしそれらが食物アレルギーに関係することはあまり知られていませんでした。

小麦を食べてアレルギーになった方であっても顔が痒くなることはありますが、どちらかというとい主には蕁麻疹のような皮膚にでる症状が多かったのに対し、当該製品を使用したことのあるアレルギーの患者さんは、小麦を食べると脛が腫れる、顔が痒くなるといった方が多く、今までの小麦アレルギーの患者さんとは少し違った症状でした。また、普通の小麦アレルギーの人は加水分解小麦にはアレルギー反応はないか、あっても低い程度でしたが、当該製品を使用したアレルギーの方は天然に存在する小麦成分と加水分解物の両方にアレルギーになっていることも分かりました。

### 【 小麦加水分解物を含有するその他の製品 】

小麦加水分解物は、小麦の蛋白質を酵素や塩酸などで加水分解したものです。加水分解することによって水に溶けやすくなり、また高い保湿性があるため、多くの化粧品やシャンプー、石鹸などの製品に添加されています。同じ加水分解小麦であってもその製造方法はメーカーによって異なり、成分も若干異なることがあります。

従って、小麦加水分解物を含有するその他の製品も危険とは断定できませんが、当該製品でアレルギーの方は使用を控えた方が無難と思われます。



※外装正面向かって右側あるいは裏面の数字が1999以下のものが該当品  
※2010年12月7日以前の販売分が対象（国民生活センターホームページより）

### 【 参考資料 】

- (1) 厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- (2) 消費者庁ホームページ (<http://www.caa.go.jp/>)
- (3) (独)国民生活センターホームページ (<http://www.kokusen.go.jp/>)